



飯能西中だより

# 天覧山 10月増刊号

飯能市立飯能西中学校  
学校だより  
令和3年度 第7-2号  
令和3年10月20日発行  
皆様に支えられ飯能西中は  
今年で50周年を迎えます

<校訓> 誠・和・進 <学校教育目標> 自立 共生

<目指す学校像> 心のよりどころとなる世界に誇れる学校

みんなが一緒に生活していればいろいろなことがあります。けれども、これら一つ一つに真摯に向き合うことを通して、私たち一人一人がお互いに大切にされていることを実感し、家に帰った時には、元気よく「ただいま」と言えたらよくありませんか。生徒にとっても、先生にとっても、そんな学校でありたいと願います。

校長 中村 公一

## 行事の準備が進んでいます

新型コロナウイルス感染症への新規感染の勢いが収まる中、これまで見合わせてきた学校行事をこのタイミングで開催しようとする学校が増えています。今年の合唱コンクールについては、本市では実施しないとの方針が出されているため開催できませんが、体育祭については代替行事として各学年で体育的行事を開催することといたしました。本来であれば全校で実施したいところなのですが、今月末には時期を繰り下げて実施することになった3年生の修学旅行を控えており、それぞれの行事の準備に費やさなければならない時間を考慮すると、残念ながらこの時期に全校一斉での体育祭を実施する計画を立てることはとても困難でした。しかしながら、クラスで団結して競い合う行事の意義は大変大きいものだと私たち教員も理解しており、体育祭を楽しみにしていた生徒達のためにも少しでも体育祭的な行事を設定したいという思いから、各学年ごとで特色を出しながら実施する運びとなりました。開催日は先日お知らせしたように平日であるため保護者の皆様にはご面倒をおかけしますが、生徒達の様子を見る少ない機会でもありますので、密にならないようお互いに配慮をしながらご参観くださいまいようお願い申し上げます。当日は観戦者識別用のリストバンドをお渡ししますので必ず受付をお通りください。



各学年で体育的行事に向けて競技の練習を始めました。

## 開校50周年記念式典を行います

さて、来月の11月13日(土)には開校50周年を祝う記念式典が行われます。昨年からの計画では飯能市民会館を会場とし全生徒を入れて実施する予定だったのですが、急激な感染拡大の様子から生徒が一同に会しての式典実施は避けた方がよいと判断しました。しかし式典を朝会の時と同じような放送によるものとした場合には、当初予定していた内容で式典を行うことが出来ないのではないかという問題に直面したのです。これまでの2年間。私たちの生活はコロナ禍によって大きな影響を受けてきました。生徒達はこの間、社会の中でコロナウイルスの問題を巡り様々な意見がぶつかり合ったり、事態が改善しないことへの不安や苛立ちをまるで誰かにぶつけるかのような大人達の様子をメディアなどを通じて見せられてきました。生徒達は私たち大人の後ろ姿を見て成長していきます。今こそ、私たち実行委員はそれに応えられる大人でありたいと思いますし、そういう大人でなければなりません。様々な困難はあるでしょうが多くの人の力を結集して知恵を出し合い、技術を駆使することによって新しい方法で記念式典を行うことが出来ないかももう一度よく検討してみる事になったのです。

50周年記念事業

令和三年ふれあい講演会

飯能西中

我武者羅応援団参上!!

『世界に一つだけの感動エール』



団員募集

テレビイベントで話題の我武者羅応援団が中学生部-特別チームを招いて来てくれます!

令和3年11月13日(土)

飯能西中学校体育館にてオンライン開催!!

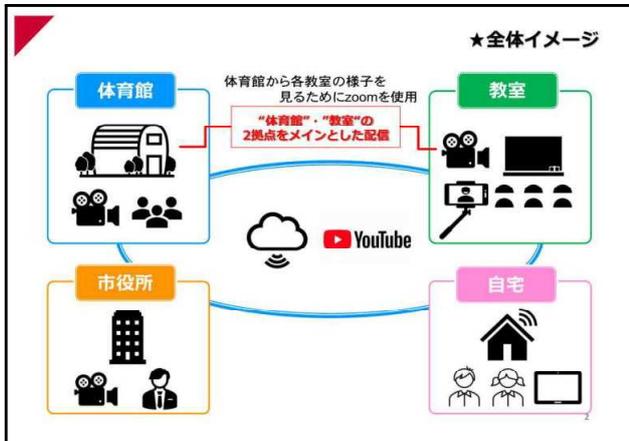
※視聴方法は学校よりお知らせいたします。

主催 飯能西中50周年実行委員会 飯能西中PTA・後援会

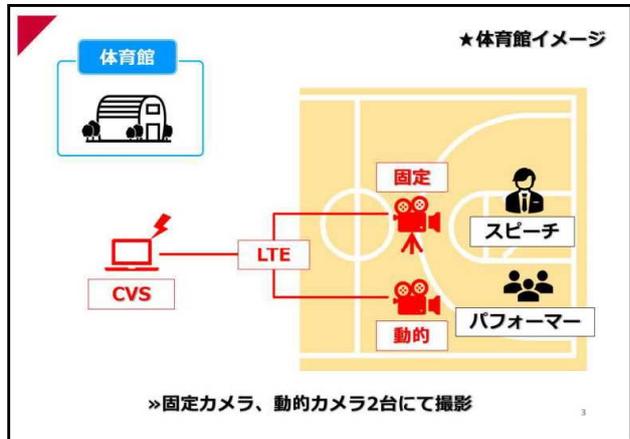
式典当日に行われる講演の案内先日配布しました。

## 50周年記念式典の会場イメージ

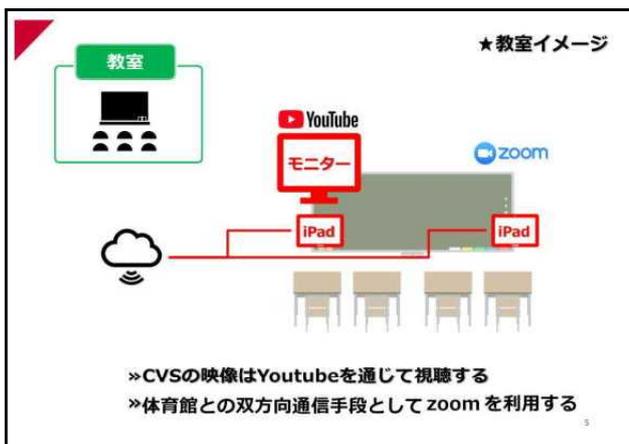
このような中、飯能市と包括連携協定を結んでいるNTTドコモから映像配信のネットワークサービスを受けられることが決まり、それにより50周年記念式典は会場を教室と体育館に分散させてZOOMでつなぎ、それぞれの会場の様子をリアルタイムで編集しYouTubeで配信するという、私の知る限りにおいては現時点で全国初となるであろう取り組みを行います。詳細は次の通りです。



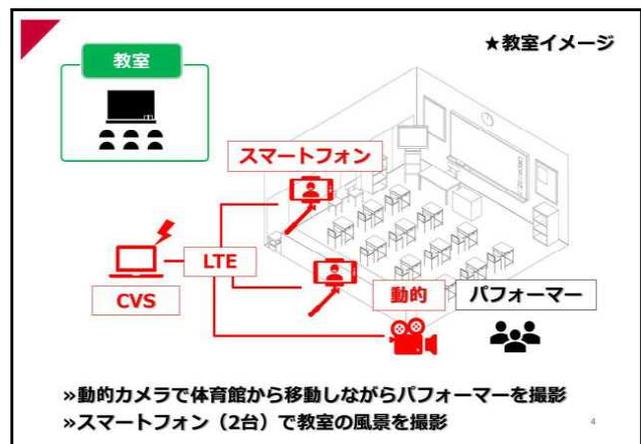
メインイベントは体育館で行います。生徒の皆さんには教室にいてモニターに映し出された映像を見てその様子を観てもらいます。体育館と各教室はZOOMでつなぎ、各教室の様子を体育館からも見る事が出来るようにします。体育館と教室の様子はインターネットで配信し、各家庭や外出先からも見られるようにします。



この図には出ていませんが、体育館からはZOOMを使って各教室の様子を見ることが出来るようにします。体育館のステージで行われるパフォーマンスを2台のカメラで撮影し、それぞれの映像データをLTE（携帯電話の4G回線）でインターネット上のCVS（クラウド・ビデオ・スイッチャー）にアップします。



授業配信で使っているタブレットを使って教室内の様子を撮影し、ZOOMで体育館のPCとつなぎます。各教室の大型モニターにはCVSで編集されてからYouTubeで配信されている映像を映し出します。他の教室や体育館の様子はこのモニターを通じて観ることが出来ます。



教室の様子はスマートフォンのカメラで撮影し、その映像データをLTEでインターネット上のCVSに送ります。CVSで編集された映像はYouTubeで配信されるので、家庭や外出先にあるPCやスマートフォンでもこの映像を見ることが出来ます。また、アーカイブで観ることも出来ます。

50周年記念式典は番組制作の場面だと思ってください

生徒の皆さんへ

11月13日（土）に開催する飯能西中学校の開校50周年記念式典は、未だに新型コロナウイルス感染症への感染リスクがあることから、市民会館や体育館などに全員が集合したりせず各教室に分散して行うことになりました。当日は、各教室にいる皆さんの様子や、体育館で行われるパフォーマンスの様子は複数台のカメラで撮影し、その映像をリアルタイムで編集してインターネットでライブ配信します。言いかたを変えると、当日の記念式典や皆さんの様子を保護者の皆さんに伝えるための生放送番組を制作することになります。ですから皆さんは式典の参加者であると同時に出演者でもあるのです。これまで番組制作や映像配信は放送局にあるような高価な機材を使って大がかりにやっていましたが、新しい技術を使うと学校でもこのようなことが簡単にできることを実証します。具体的な内容はまだお知らせできませんが、放送終了後も1週間ほどアーカイブで見ることが出来るそうですから皆さんも楽しみにしてください。